

予 算 要 求 資 料

令和3年度6月補正予算 支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：感染症予防費

事業名 **新** 新型コロナウイルスワクチン大規模接種事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部感染症対策推進課 ワクチン接種対策室 会場確保係

電話番号：058-272-1111 (内 2763) E-mail：c11237@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 670,350 千円 (現計予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	670,350	670,350	0	0	0	0	0	0	0
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、県民へのワクチン接種は急務であり、現在行われている高齢者へのワクチン接種を加速させ、7月末までに完了させる必要があるが、そのためには集団接種会場の確保は急務である。

そのため、高齢者の接種のみならず、基礎疾患を有する県民及び一般の県民を対象とした予防接種を市町村が7月以降も引き続き実施していくことを県として強力に支援するため、大規模接種会場を設置する。

(2) 事業内容

- ・県内に大規模接種会場を設置し、市町村による県民への予防接種の実施を支援する。

- ・使用するワクチンはモデルナ社製を想定。

(3) 県負担・補助率の考え方

国 10 / 10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	1,800	業務旅費
需用費	12,600	消毒等医療物資代、用紙代等
役務費	1,680	通信運搬費
委託料	639,270	受付案内業務・接種記録管理業務委託、会場準備委託
使用料	12,000	バス借上料
備品購入費	3,000	薬用保冷庫等購入代
合計	670,350	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・新型コロナウイルス感染症「緊急事態」総合対策

(2) 後年度の財政負担

- ・市町村の予防接種を引き続き、支援していく必要があるかは12月末時点の予防接種の状況を踏まえ判断する。

(3) 事業主体及びその妥当性

- ・市町村の予防接種を強力的に支援していくことは妥当である。
- ・へき地医療体制の安定的な運営の為、引き続き、支援していく必要がある。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 高齢者及び基礎疾患を有する県民、一般の県民の予防接種を速やかに市町村が実施できるように支援する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目 標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(R)	(R)	%
	(H)	(H)	(H)	(R)	(R)	%

○指標を設定することができない場合の理由

市町村等の予防接種を支援していく事業であり、指標化はそぐわない。

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	<p>○</p> <p>新型コロナウイルスの第4波による感染急拡大にある現況下、県民へのワクチン接種は急務である。このような状況下において、高齢者のみならず、基礎疾患を有する県民及び一般の県民を対象とした予防接種を、市町村が7月以降引き続き実施していくことを県として強力に支援することは適当である。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 安定した医療従事者の確保が課題となる。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 12月末の新型コロナウイルスワクチン接種の状況を踏まえ、判断する。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	